

令和8年

第4回農業委員会全員協議会 議事録

(令和8年4月27日開催)

武蔵野市農業委員会

令和8年第4回農業委員会全員協議会 議事録

- 1 日時 令和8年4月27日（月曜日）午前9時30分
- 2 場所 武蔵野市役所西棟812会議室
- 3 協議・報告事項
 - (1) 引き続き農業経営を行っている旨の証明について（3件）
 - (2) 農産物品評会について
 - (3) 農業振興基本計画の策定について
 - (4) 令和8年度生産緑地追加指定・再指定の受付について
 - (5) 農家見学会について
 - (6) その他 会議等日程
- 4 出席委員

1番	榎本一宏	君	2番	後藤幸治	君
3番	森田茂紀	君	4番	松本正人	君
5番	北沢俊春	君	6番	下田誠一	君
7番	榎本英明	君	8番	土屋美恵子	君
9番	中村健二	君	10番	大谷壽子	君
11番	高橋栄治	君	12番	吉野憲二	君
13番	坂本和人	君	14番	櫻井義則	君
- 5 欠席委員 なし
- 6 委員以外の出席者 なし
- 7 事務に従事した職員

局長	小池鉄哉	君
課長補佐	淵上祥吾	君
主任	水野義之	君
主事	宮内香奈	君
会計年度任用職員	浅賀恵津子	君

事務局長

ただいまより、令和8年第4回農業委員会全員協議会を開催したいと存じます。

3月の桜まつりでは、委員の皆さまにご協力いただきましてありがとうございました。

4月15日・16日に武蔵野市・三鷹市・調布市の三市長から、財務省ならびに農水省に対して直接要望書を提出いたしましたことを報告します。プレスリリースも行い新聞社に取材で取り上げられています。

それでは会長、お願いいたします。

会長

我々もずっと国へ意見を挙げてきましたが、ついに小美濃市長から大臣に要望書を提出していただきました。東京農業の実情を伝えていただいたことは、今後の都市農業にとって追い風になるのではないかと思います。我々も農業委員として地に足をつけ進んでいただきたいと思います。

ただいまより、農業委員会全員協議会を開催いたします。

本日は、欠席者はいません。

署名委員は、8番土屋委員、9番中村委員にお願いします。

それでは、協議・報告事項に入ります。

(1) 引き続き農業経営を行っている旨の証明について(3件)

一括して事務局より説明を求めます。

事務局

[事務局説明]

2番 後藤会長
職務代理者

現地を確認しました。●●を栽培されていて、下草の管理も適正にされており、問題がなかったことを報告します。

13番 坂本委員

現地確認を行いました。ほ場では果樹や野菜が作付けされていて、適正に管理されていました。

12番 吉野委員

本人立ち合いのもと現地確認を行いました。雑草は処理されていましたが、垣根の木の枝がやや伸びており、ご近所からご意見はないか確認をしたところ、十分に対応されているとのことでした。キュウリが植え終わり、夏野菜の準備をされていて問題はありませんでした。

会長

以上について、何かご質問等ございますか。

〔質疑なし〕

会長

続きまして、
（２）農産物品評会について
事務局より説明を求めます。

事務局

〔事務局説明〕

会長

以上について、何かご質問等ございますか。
夏野菜品評会については、私から農業委員会でも何度か提案
させていただき、皆さまと協議のうえ今年度も開催する方向に
決定しました。
内容は実行委員会でこれから検討していきませんが、現時点で
何か案があればご提案ください。過去に囚われて新しいことに
チャレンジできない流れを変えていきたいと思えます。

14番 櫻井委員

品目については枠を広げても良いと思えます。即売会も同時
に行うので、市民の方に夏野菜を見ていただくこともできま
す。少しずつアレンジしていくのが良いのではないでしょう
か。

会長

続きまして、
（３）農業振興基本計画の策定について
事務局より説明を求めます。

事務局

〔事務局説明〕

会長

以上について、何かご質問等ございますか。
計画を策定して終わりではなく、計画が達成できたかを検証
しなければなりません。委員の皆さまにも日々確認してほしい
と思えます。次の計画策定は10年後ですが、5年後の見直し時
には世の中も今とは大きく変わっていくので、結果を踏まえて
変えるべきところは変えていかないならないと思えます。ぜひ
ポイントを踏まえてチェックしていただければ幸いです。

5番 北沢委員

武蔵野市は多くの事業をしています、併せて掲載をしない
のですか。概要版はこれで良いですが、どういう事業をしてい

るのか分かりません。

事務局

農政の事業についてということでしょうか。今後はこの計画に基づいて新たな事業の予算の獲得や根拠にしていくのが行政のスタンスになります。既存の事業報告については、各事業別を実施していますが、概要版にはお示しできていません。計画冊子の第3章には、これまでの状況と評価や課題を踏まえたうえで、新たな施策の展開を行っておりますので、こちらをご覧くださいと思います。現状の事業の施策を記載した方が良いというご意見については何ができるか考えたいと思います。

5番 北沢委員

検証は毎年行うのですか。

事務局

計画の振り返りを毎年は出来ていません。もし、今後行うということであれば、年度末に農業委員会で計画についての振り返りを行い、ご意見をいただく機会があっても良いのかもしれませんが。

5年に一度は大きな見直しを行い、農業者や市民の方にアンケートを取る等の検証をしています。

5番 北沢委員

ぜひお願いします。

会長

続きまして、

(4) 令和8年度生産緑地追加指定・再指定の受付について事務局より説明を求めます。

事務局

[事務局説明]

会長

以上について、何かご質問等ございますか。

[質疑なし]

会長

続きまして、

(5) 農家見学会について事務局より説明を求めます。

事務局

[事務局説明]

会長

以上について、何かご質問等ございますか。
広報ですが、昨年度から学校での紙の配布が出来なかった件について確認したいです。

事務局

昨年度の周知方法の変更による応募者の減少について、農業委員会からも強く意見が出ていることは理事者にも伝えていません。具体的な解決方法について、教育委員会に要望を出していると思います。電子だけではなく紙での配布が出来るのかどうか論点になるとは思いますが、周知が不十分である点については働きかけていきたいと思っています。

8番 土屋委員

PTAからの連絡もすべて電子化されているので、紙での配布はかなり困難であると認識しています。周知としては学校近隣やコミュニティセンターの掲示板に案内を貼り、児童から保護者に伝えてもらう等でしょうか。学校内や学童ではポスターの掲示は出来ないようです。

会長

元々は教育委員会から畑で児童に収穫体験をさせてほしいと依頼された事業です。農家3ほ場に協力依頼して準備も入念にしているので、教育委員会の方で児童を集めることができないということになれば、検討しないとならないかもしれません。

事務局

昨年度はアプリを通じて学校から農家見学会について通知がありましたが、保護者も児童も通知をご覧にならなかったのが現状です。多くの通知の中でも、学校給食の献立表は割と見てもらえるようなので、献立表の一部に掲載させる等どうしたらより保護者に視認してもらえるのか、通知方法を工夫する必要があると考えています。我々も食農教育という観点からも農家見学会は継続していきたいので、給食財団と協力しながら教育委員会への働きかけを考えたいと思います。

12番 吉野委員

通知を見てももらえないのは紙配布でも電子でもありうることです。農家見学会は教育委員会からの声掛けで始まった経緯を踏まえても、食農教育の観点からも、教育委員会が後援事業として取り上げれば力の入れ方も変わっていくと思います。農業委員会主催・教育委員会後援での開催なら、学校も動きやすくなるのではないのでしょうか。

14番 櫻井委員	小学生を対象に種蒔きから収穫を対応しました。食農教育の中で児童の成長を感じました。教育委員会バックアップのもと農業委員会が開催していることをアピールして進めれば良いのではないのでしょうか。
2番 後藤会長 職務代理者	教育委員会からの通知はアプリ内に項目が羅列されており、スクロールして対象項目を開かないと内容を見ることができません。給食財団と連携して保護者や児童が目を通しやすい箇所に情報を貼り付けるのは良い案だと思いますが、今のシステムでは難しい面もあると思います。
会長	現状を踏まえつつ、今年度は応募者が多いという前提で農地利用特別委員会を進めてください。広報については、事務局長から教育委員会と給食財団と連携を取っていただきます。給食の時に児童に案内を配布してもらい、コミュニティセンターにポスターを掲示する等、周知方法は色々あると思います。ご意見があればお願いします。 続きまして、 (6) その他 会議等日程 事務局より説明を求めます。
事務局	[事務局説明]
会長	以上について、何かご質問等ございますか。 [質疑なし]
会長	最後に委員の皆様や事務局から何かございますか。 特になければ、以上をもちまして、本日の全員協議会を終了いたします。 ご協力ありがとうございました。 このあと認定農業者等認定書交付式を813会議室で開催しますので、引き続きご参加をお願いします。

閉会時刻 午前10時50分